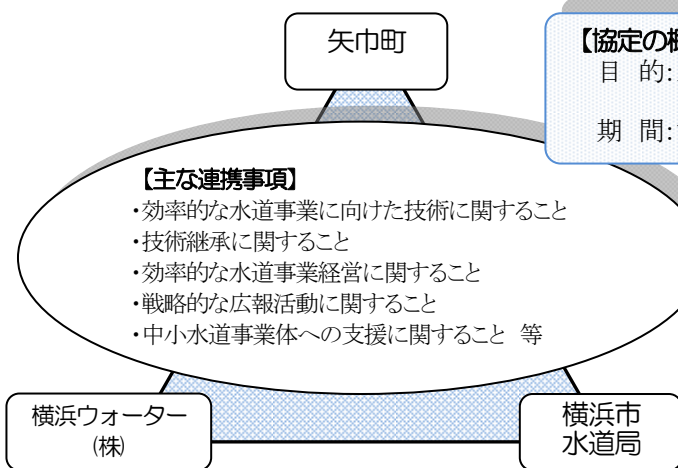


上手に使おう 横浜の水
 ～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

岩手県矢巾町と横浜ウォーター株式会社、横浜市が連携します！
～水道事業に関する三者協定を締結～

岩手県矢巾町(高橋 昌造町長)と横浜ウォーター株式会社(本社:横浜市中区相生町 6-113、社長:五十川 健郎)は、平成 27 年 7 月 24 日付で「不動南矢幅ブロック給配水管布設替設計・施工監理等業務委託」契約を締結しました。横浜市も同社との連携により同町の水道事業を支援しています。

このたび、このつながりをさらに一歩進め、それぞれが有する知識や技術を活用し、遠隔地連携による課題への対応などこれまでにない協働のあり方を目指し三者での交流や連携を進めていこうと、平成 27 年 8 月 26 日付で、水道事業について包括的連携の協定を締結しました。



【協定の概要】

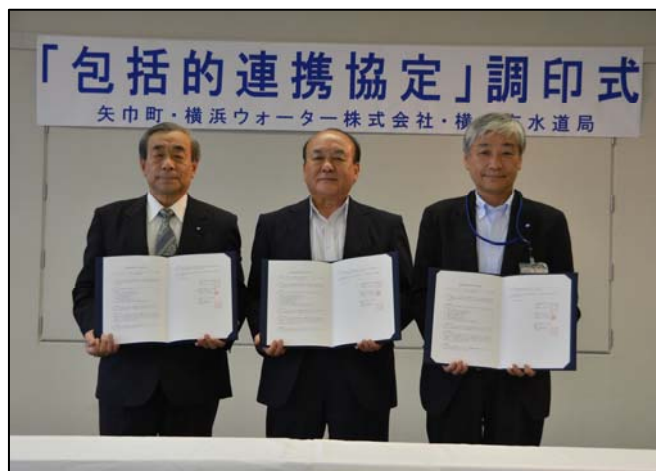
目的: 三者相互の交流や連携を通じ、課題への適切な対応と水道事業全体の発展に貢献する
 期間: 協定の締結日から発効し、有効期間は3年間

平成 27 年 8 月 14 日、矢巾町上下水道課が、公益社団法人日本水道協会の平成 27 年度「水道イノベーション大賞」を受賞しました！

【取組名称】「社会的ジレンマを乗り越えた住民参加型水道事業ビジョン策定とフューチャーデザイン」

【取組】 全国に先駆けて住民参加のもと水道ビジョンづくりを実現させるとともに、将来世代にわたって持続的な水道政策・水道計画を参加型で進めるという世界に類を見ないアプローチを展開している。

【受賞理由】 住民とともに作りあげてきた水道の原点に立ち返り、長期間にわたり検討を重ね、先進的なモデルを構築した努力は評価に値するとともに、特に更新計画策定に苦慮する事業者の参考となる。(日本水道協会 HP より一部抜粋)



それぞれが有する水道事業ノウハウを活かし、事業者への支援や連携事業の創出にチャレンジしていきます。

お問合せ先

水道局事業推進部国際事業課 担当課長 (調整担当)	村上 佳江	TEL 045-633-0116
横浜ウォーター株式会社マネージャー	宮川 貴志	TEL 045-651-6100